



2023年4月27日
株式会社海遊館 広報チーム
〒552-0022 大阪市港区海岸通1
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551
<https://www.kaiyukan.com/>
(担当：萱島、新谷、松村、松元)

**世界最大級のサンゴ礁「グレート・バリア・リーフ」水槽のリニューアル工事開始に伴い、
「サンゴショーウィンドウ」を2023/5/12（金）から5/14（日）まで開催します。
～海水を抜いた展示空間を、海洋ごみを再利用したファッションで彩ります。～**

（メディア向け取材 5/12（金）9:00～）

大阪市港区の海遊館は、世界最大級のサンゴ礁の海を再現する「グレート・バリア・リーフ」水槽（水量450m³、魚類72種800点）のリニューアルを行います。（2023年5月8日より展示閉鎖／2024年9月リニューアルオープン予定）

“サンゴの生命力”をテーマに、サンゴ礁の華やかさだけでなく、生命のつながりや再生など、より自然に近いリアルな表現に挑戦し、地球規模の環境保全について、これまで以上にメッセージを発信できる展示への進化を目指します。

また、展示リニューアルに伴う特別企画として、魚を展示水槽からバックヤードに移動し、海水を抜いた展示空間を舞台に、海洋プラスチック等を再利用して作られたファッションアイテムで彩る「サンゴショーウィンドウ」を5月12日（金）～14日（日）の3日間限定で本館4階の当水槽にて開催します。

この企画展示は、1990年の開館以来初の「グレート・バリア・リーフ」水槽の展示リニューアルにあたり、来館者の皆さまにサンゴ礁の海のかげがえの無さ・保全の大切さを感じていただくきっかけとなることを目指して行うものです。



「サンゴショーウィンドウ」イメージ図

海洋プラスチックごみや海岸に漂着した漁網などの素材を再資源化して製品に再生し、海洋保全への貢献に取り組む複数のファッションブランドとのコラボレーションにより実現しました。開館以来33年間に亘り支えてきた展示と海洋保全プロダクトが織り成す美しさにもご注目ください。

※内容を予告なく変更または中止する場合があります。

「サンゴショーウィンドウ」メディア向け取材ご案内

開催初日の5月12日（金）9:00からメディア関係者様の取材・撮影を承ります。

ご希望される方は、5月11日（木）17:00までに広報チームにご連絡ください。

連絡先 海遊館 広報チーム 06-6576-5529

【「グレート・バリア・リーフ」水槽 リニューアル概要】

今回のリニューアルでは、“サンゴの生命力”をテーマに3階層(上・中・下層)に及ぶ水槽構造を活かして各階層にテーマを設け、サンゴ礁の華やかさだけでなく、生命のつながりや再生など、より自然に近いリアルな表現に挑戦します。これにより、地球規模の環境保全について、これまで以上にメッセージを発信できる展示へ進化します。

■コンセプト：グレートバリアリーフ（サンゴ礁）の生命力

「サンゴ礁」は多くの海洋生物が生息し、“海のゆりかご”と呼ばれるほど、生物多様性においてとても重要な生態系です。一方で、この生態系はサンゴが長い時間をかけ、生と死、再生を積み重ねた末に形成された姿で、中には一般にイメージされる「華やかさ」とはかけ離れた景色も存在します。

【「サンゴショーウィンドウ」展示ブランド】

ECOALF

BECAUSE THERE IS NO PLANET B

ECOALF（エコアルフ） ファッションで環境問題と向き合い、未来のための新たなライフスタイルを提案し、すべてのアイテムをリサイクル素材や環境負荷の低い天然素材のみでつくる、ヨーロッパ発のサステナブルファッションブランドです。ペットボトル、漁網、タイヤなどを独自の技術で再生し、スタイリッシュで実用的なコレクションを創り続けています。 <https://ecoalf.jp/>

PORTRUNKS™

PORTRUNKS(ポルトランクス) “TOGETHER FOR CLEAN OCEAN”(いっしょに海をきれいにしましょう)をコンセプトに海のゴミを回収分別し適正なリサイクル商品として世の中へ還元。特に海洋問題とファッションを楽しむことの両立を目指し、SDGsを身近に、たくさんの人々の興味に繋がることを願い活動するブランドです。 <https://tsmt-store.com>

Rideeco

Rideeco(リデコ) モリトグループが、地球環境を守るために企業、業種、業界の垣根を越え、未来に繋げる新しい価値を創造するプロジェクト Rideeco。海洋プラスチックごみの主な原因の一つである廃漁網を、様々なブランドと協業し、帽子・スクールリュック・ペンケース・バッグ・洋服・靴・ハンモックなど幅広い商品を発信してきました。すべては美しい地球を、資源を、未来に繋げていくために、私たちは Rideeco の取り組みを推進していきます。 <https://www.morito.co.jp/rideeco/>